

令和5年度「学校アンケート」回答についてお知らせします

校長 岩片 啓子

先日お願いしました「学校教育自己診断アンケート」に多数ご協力いただき、ありがとうございました。紙面を借りて、おもな項目について経年比較した分析結果と今年度の特徴(成果や課題)についてお知らせいたします。

1、おもな項目の経年比較について

(1) 「学校へ行くのが楽しい」の項目で肯定的回答割合 肯定的…あてはまる・ややあてはまる

1年生…… 80.0%

2年生…… 1年87.6%→2年 86.2% (1.4ポイント下降)

3年生…… 1年84.3%→2年77.6%→3年 84.5% (6.9ポイント上昇)

※全校生徒の回答は肯定的な割合が 83.5% (1.2ポイント下降)でした。

(2) 「学校内には気軽に話せる友人がいる」肯定的回答割合 肯定的…あてはまる・ややあてはまる

1年生…… 92.0%

2年生…… 1年98.4%→2年 99.2% (0.8ポイント上昇)

3年生…… 1年95.9%→2年92.2%→3年 94.8% (2.7ポイント上昇)

※全校生徒の回答は 95.4% (0.4ポイント下降)でした。

(3) 「自分のクラスは仲のよいクラスだと思う」肯定的回答割合 肯定的…あてはまる・ややあてはまる

1年生…… 81.6%

2年生…… 1年96.1%→2年 92.7% (3.4ポイント下降)

3年生…… 1年87.6%→2年79.3%→3年 85.6% (6.3ポイント上昇)

※全校生徒の回答は 87.9% (0.1ポイント下降)でした。

(4) 「学校のきまりやルールを守っている」肯定的回答割合 肯定的…あてはまる・ややあてはまる

1年生…… 93.6%

2年生…… 1年96.1%→2年 92.7% (3.4ポイント下降)

3年生…… 1年90.9%→2年93.1%→3年 96.9% (3.8ポイント上昇)

※全校生徒の回答は 94.2% (0.4ポイント下降)でした。

子どもたちが楽しく学校生活を送るための上記の項目では、高い水準を保っています。日々の授業や学級活動、学校行事を通して、協働的な学びを実践することで、肯定回答の上昇が見られました。子どもの変化をいち早く感じ取れるような丁寧な見守りを今後も継続してまいります。

保護者アンケートからも、「お子さまは、体育祭・芸術祭・宿泊行事などを楽しみにしている」89.0% (3ポイント上昇) など、昨年度からポイントが上昇しています。コロナ前の学校教育活動が再開し、様々な取組を実施していますが、引き続き子どもたちの為に安心安全な学校づくりに努めていきます。

2、今年度の回答状況より

【生徒アンケートより】

《85%以上の肯定的な意見 13項目のうち主な5項目》

- ④授業では自分の考えを発表できる機会がある (88%、前年度比+2ポイント)
- ⑥授業は、わかりやすい (88%、前年度比+1ポイント)
- ⑦先生は学習で自分が努力したことを認めてくれる (87%、前年度比-1ポイント)
- ⑩体育祭、芸術祭、宿泊行事を楽しみにしている (88%、前年度比-4ポイント)
- ⑪命や人権の大切さについて学ぶ機会が多い (96%、前年度比±0ポイント)

《20%以上の否定的な意見 3項目》

- ⑬学校内に自分の悩みを相談できる先生がいる (25%、前年度比±0ポイント)
- ⑱保護者や地域の方と一緒に活動することがある (43%、前年度比-4ポイント)
- ⑳学校だよりなど、学校からのプリントをきちんと保護者に渡している (25%、前年度比-4ポイント)

【保護者アンケートより】

《85%以上の肯定的な意見 8項目のうち主な5項目》

- ①子どもは、楽しく学校へ通っている (89%、前年度比-1ポイント)
- ⑤子どもは頭髪や服装、持ち物などの学校の規則をまもっている (98%、前年度比+1ポイント)
- ⑦先生たちは、授業を工夫している (86%、前年度比+1ポイント)
- ⑨子どもは、体育祭・芸術祭・宿泊行事などを楽しみにしている (89%、前年度比+3ポイント)
- ⑰授業参観や個人懇談会の回数や日程は適切である (95%、前年度比+5ポイント)

《15%以上の否定的な意見 3項目》

- ③子どもは、学校の話をよくする (22%、前年度比-1ポイント)
- ⑫学校は環境整備のため施設の改修や修理を適切に行っている (13%、前年度比-2ポイント)
- ⑲子どもは、学校からのプリント等をきちんと家の人に渡している (42%、前年度比-1ポイント)

全体を通して、どの質問においても概ね肯定的な評価をいただきました。これは生徒一人ひとりの意欲と保護者の皆さまのご支援の賜物と考えています。

また、昨年度と比較して、プラスポイントとなった項目は、生徒アンケートで24項目のうち12項目、保護者アンケートでは20項目のうち10項目に達しました。

一方で、厳しいご意見もいただいています。とりわけ、学校の相談体制に関する項目 (生徒⑬) と学校と家庭連携に関する項目 (保護者⑲) において指摘いただいておりますことを受け止め、学期に1回のカウンセリングの実施、子どもたちに寄り添う安心・安全な学校づくり。それらの取組み等を保護者の皆さまに連絡用アプリ「tetoru」で分かりやすく電子媒体でもお伝えしていきます。皆さまにいただいたご意見をもとに、教職員一丸となって、より良い学校づくりに取り組んでまいります。今後とも本校教育にご理解・ご協力をよろしくお願いいたします。